

第6回理事会議事録

議事録作成者：専務理事 三浦重則

- 1 日 時：令和2年9月14日（月）14時～15時半
- 2 場 所：公益社団法人日本パワーリフティング協会 本部事務局
兵庫県赤穂市加里屋98-16
- 3 出席者：【理事】古城 資久 伊差川浩之 三浦 重則 太田 勇吉 高井 隆義
（敬称略、以下同様）
※理事総数：5名、本日の出席理事5名
【監事】辻 恵
※監事総数：2名、本日の出席監事1名
※安原監事は公認会計士業務のため欠席
【陪席】松谷 昌典（事務局長）

理事の伊差川浩之、三浦重則、太田勇吉、高井隆義、監事の辻恵はテレビ会議システムを利用する事によりこの会議に出席し、質疑・決議を行った。

- 4 開 会 定刻通り、代表理事古城資久が席につき、テレビ会議システムにより出席者の音声・映像の伝達がスムーズであり、質疑応答に支障がない事を確認し、定足数を充足していることから本理事会の成立を宣言した。また、本理事会は一般法人法94条2項（197条において準用する同法94条2項）に基づき、理事及び監事全員の同意を得て、招集手続きの省略により招集されたものである。
- 5 議 長 古城 資久
- 6 議 事
第1号議案 日本パワーリフティング協会中長期計画について
松谷事務局長より、スポーツ庁ガバナンスコード準拠に求められる中長期計画について、10年の指針案を作成した報告がなされた。本計画について、今後

パブリックコメントを募集する方向であり、各人の意見を受けて必要な改訂を行いながら業務推進に供用するものである。審議の結果、中長期計画案は出席理事全員一致で承認された。

第2号議案 規程類改訂について

- ・「役員選任規程」

本年9月4日に行われた日本オリンピック委員会NF支援による聞き取り調査の結果、理事再任10年の上限規定を追記する必要性が生じた。審議の結果、再任上限規定を追記した「役員選任規程」は出席理事全員一致で承認された。

- ・「事務局規程」

事務局運営の実態に即して、給与や通勤費の定めについて「支給する」と記載されていた規程を「支給することができる」へ改めた。審議の結果、「事務局規程」は出席理事全員一致で承認された。

- ・「競技者等の商行為に関する運用基準」

オンライン手続きを許容したほか、引用される規程名称に齟齬があったため修正した。審議の結果、「競技者等の商行為に関する運用基準」は出席理事全員一致で承認された。

- ・「賛助会員規程」

特典の機関紙発行は現在行われておらず、ホームページへ掲載することへ改めた。審議の結果、「賛助会員規程」は出席理事全員一致で承認された。

第3号議案 B標準記録について

技術委員会より提出を受けたB標準記録について、全国標準記録の95%とし、端数は切り捨てとすることが協議された。審議の結果、B標準記録は出席理事全員一致で承認された。

第4号議案 技術委員会通達（9月5日付技委発第20-2号）の追認

2020年度および2021年度標準記録の期間延長等を記載した技術委員会通達について、問い合わせが多く、9月5日に発出する必要性が生じていた。通達内容について議場に諮ったところ、出席理事全員一致で承認された。

第5号議案 アンチドーピング講習会について

アンチドーピング講習会事業について、以下のことが議場に諮られた。

- (1) 対面でのアンチドーピング講習会期限を3年としていたが、過去のJADAの助言等から対面については2年間の有効期限を付与とすること。
- (2) JADAのEラーニングが開始された。本講習は対面講習の翌年に受講

し、最新の情報を収集することを義務付ける。コロナ影響で講習会期限が切れた選手は、本講習を受講することで有効期限を1年間延長する。

(3) 新たにWEBでのアンチドーピング講習会開催を検討、WEB受講者には1年間の有効期限を付与する。

以上、アンチドーピング講習会について(1)至(3)が検討された。審議の結果、出席理事全員一致で承認された。

その他審議事項等

- ・ 高校、大学生の大会準備状況について

三浦理事より学生等の大会準備状況について報告がなされた。特にサブジュニア大会について、新型コロナ影響によって、やむなく年をまたいで選抜高校大会と併催であった。カレンダーイヤー制度を採用するルールにおいて、3年生が出場できない問題が生じていた。高校連盟理事長からも本件相談が入っており、12月19日～20日兵庫県において臨時開催するジャパンクラシックマスターズパワー大会と併催にすること検討がなされた。審議の結果、ジャパンクラシックマスターズ大会とサブジュニア大会を併催とすること出席理事全員一致で承認された。

- ・ 沖縄県開催の第21回ジャパンクラシックベンチプレス大会（マスターズの部）について

令和3年2月27日（土）に沖縄県ゴザ運動公園で開催予定であった、第21回ジャパンクラシックベンチプレス大会（マスターズの部）について、新型コロナウイルスの影響により、大会主管の沖縄県より開催辞退の連絡がなされた。代替開催として、大浜体育館（大阪府堺市）にて令和3年2月27日（土）～28日（日）開催が提案された。議場に諮ったところ出席理事全員一致で承認された。

- ・ パワーリフティング協会に対する名誉毀損案件について

2名に対し提訴すること確認がなされた。監事から顧問弁護士の訴状は適切に作成されている旨のコメントがなされた。議場に諮ったところ、出席理事全員一致で提訴すること承認された。

- ・ 高知県の開催辞退により開催地変更した第21回ジャパンクラシックベンチ大会は、変更後の徳島県で予定通り開催すること確認がなされた。

以上をもって議案の全部を終了したので、古城資久代表理事は15時半に閉会を宣した。
上記の議決を明確にするため、代表理事及び監事が次に署名する。

令和2年9月14日

公益社団法人日本パワーリフティング協会理事会

代表理事 古城資久 

監事 辻 恵 

~~監事 安原 徹 ~~



5文字削除